

郡市剣道連盟会長
関 係 所 属 長 殿

一般財団法人石川県剣道連盟
会長 南 信廣
[公印省略]

第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会県予選会
及び第42回女子剣道大会の実施について
(がんばろう能登・一つになろう石川)

記

- 1 日時
令和7年5月24日(土) 9時30分 開会
- 2 会場
石川県立武道館
- 3 主催
一般財団法人 石川県剣道連盟
- 4 後援
北國新聞社
- 5 試合及び試合方法
全日本剣道連盟「試合・審判規則及び同細則」ならびに本大会の申し合わせ事項による。
- 6 第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会予選会
 - (1) 選手構成
 - 先鋒の部・・高校生
 - 次鋒の部・・大学生 ※高専学生は4～5年生が出場可能、短大生も含む
 - 五将の部・・18歳以上30歳未満 高校生、大学生を除く(大学院生・大学研究生・専門学生含む)
 - 中堅の部・・30歳以上40歳未満 //
 - 三将の部・・30歳以上40歳未満 //
 - 副将の部・・40歳以上50歳未満 //
 - 大将の部・・50歳以上

※ 五将から大将の職業は問わない。
 - (2) 試合方式
 - 先鋒の部・・高校総体の優勝者を代表とする。
 - 次鋒の部・・参加者によるトーナメント戦又はリーグ戦
 - 五鋒の部・・参加者によるトーナメント戦又はリーグ戦
 - 中堅の部・・参加者によるトーナメント戦又はリーグ戦
 - 三堅の部・・参加者によるトーナメント戦又はリーグ戦

○ 副将の部・・・参加者によるトーナメント戦又はリーグ戦

○ 大将の部・・・県剣連推薦とする

(3) 試合方法

試合時間4分、3本勝負とする。延長は3分を区切りで行う。

延長3回で5分の休憩(水分補給)を行う。(繰り返し)

上記の試合方法で行うが、参加人員により試合方法の変更もある。

(4) 年齢基準

本大会前日(7月12日)とする。

(5) 参加資格

選手の参加資格は、石川県剣道連盟の登録会員であること。

申込時に各支部で参加資格を確認のこと。

(5) 剣道用具の取り扱いについて

大会当日竹刀計量・検査を行います。(全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会県予選会のみ実施)

不正竹刀・不正道具を使用した場合は負けとします。

7 第42回女子剣道大会の部(団体戦)

(1) 各市町、教室、職域、クラブ、大学等、監督1名・選手3名で1チーム(2名以上で出場可)の編成とする。(1名欠の場合は中堅を欠とする。)

(2) 試合方式

試合時間は3分。3本勝負とする。時間内に勝負が決しない場合は引き分けとする。

各チーム予選2試合を行い、上位8チームにより決勝トーナメントを行い、1～3位を表彰する。

(3) 参加資格

選手の参加資格は、県内在住の18歳以上の女性剣士。(会員登録の有無は問わない)

(4) 参加料

参加するチームは、1チームにつき「1,000円」の参加料を徴収する。

※ 試合は、都道府県予選会を先に行い、終了後女子剣道大会を行う。

(5) その他

A5版用紙にチーム名・氏名を記入し受付時に提出。

オーダー編成は自由とする。

上記の試合方法で行うが参加数により試合方法及び表彰の変更もある。

8 参加申し込み

別紙申込用紙にて

〒920-0811

金沢市小坂町西57-3 KSハイツ 205号室

石川県剣道連盟事務局 宛

FAX 076-253-0341

令和7年5月16日(金)迄に申し込むこと。

メールでも可

9 組み合わせ

5月17日(土)県立武道館において県連が責任抽選を行い、HPに掲載します。

10 障害処置

大会中の負傷又は疾病に対して主催者は応急処置を施すが、それ以外の責任は負わない。

11 その他

試合者は、マウスシールド若しくは面マスクを着用してください。

